

関西聚 活動報告書

活動名： 自然学習ゾーン活動 活動日：2017.2.26（日）13：00～15：00

リーダー名：伊東 俊廣

報告者：伊東 俊廣

参加者：

スタッフ：大川、上田、山本勲、東川、林、岩崎、伊東

参加者：柳川 博子さん、中西さん家族（4名）、畑本さん家族（3名）、山川さん家族（4名）

みずほフィナンシャルの方11名

久宝寺：片岡さん、魚谷さん、荒木所長、更副所長

2月26日（日）の活動内容

みずほフィナンシャルグループのCSRとして、植樹会を開催、関西聚は自然学習ゾーン活動の一環としてこれに協力

- ・苗木は38本を植栽：みずほより大阪府に寄付されたものを使用
モチツツジ10本、ヤマツツジ10本、クサギ3本、ネジキ3本、ヒサカキ3本、ガマズミ3本、ナツハゼ3本、サンショウ3本
- ・挨拶：荒木所長、みずほ淀屋橋店代表、大川理事
大川さんより植栽の意義、聚の活動などについて紹介
- ・更副所長より公園に植栽する場合のやり方を実際に即して説明
- ・植穴の形状や土壌改良剤の量など樹種別に記載された明細表に基づき作業
植穴は前日までに管理事務所の手で掘られており、前回の様な苦労はなかった
- ・ツツジ類を除いて支柱を打ち込み、幹に樹皮を巻いてシュロ縄で固定
- ・ツツジは5本ずつまとめ植えし、四隅に支柱を打ってロープを張った
- ・みずほの名前のプレートをケヤキの丸太に張り付けたものを、植樹区域の入り口に後ほど設置すること

活動報告・次回案内・感想など

今回はみずほフィナンシャルのCSRに協力する形で自然学習ゾーン活動を行った。前回の失敗の反省から、苗木は1.5m位の高さのある程度育ったもの（全部ではないが）を使用し、植穴も公園での植樹の規格に沿った形で準備されていた。参加者も20数名と植樹会らしい雰囲気の中で行われた。反省としては、管理事務所と聚のスタッフの間で、植え方のすり合わせをしていなかったため、公園のやり方に慣れておらず、参加者への対応に少し時間がかかったと思う。それでも苗木の大きさもあって、全体の景観は植樹をしたとの気持ちを持たないように思う。これからの管理が大事だが、しばらくの間区域の周囲はカラーコーンで囲っておくことにし、いたずらで倒されたりしないようにした。

次の自然学習ゾーンの活動は、平成29年3月26日（日）で、前日の25日（土）は毎年恒例のアースデイに参加します。

活動写真



植樹の説明



植樹の準備



植え穴掘り



植樹のお手伝い



植樹



植樹



支柱を打ち込む



植樹完了



植樹完了



植樹完了



記念写真

❁ たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆